

## 内航船舶輸送統計速報 (令和 8 年 2 月分)

### 1. 概況

総輸送量は、21,944 千トン（前年同月比 5.2%減）、10,923 百万トンキロ（前年同月比 6.0%減）であり、大型鋼船は 14,489 千トン（前年同月比 4.7%減）、8,087 百万トンキロ（前年同月比 5.3%減）、小型鋼船は 6,379 千トン（前年同月比 8.0%減）、2,646 百万トンキロ（前年同月比 8.3%減）であった。

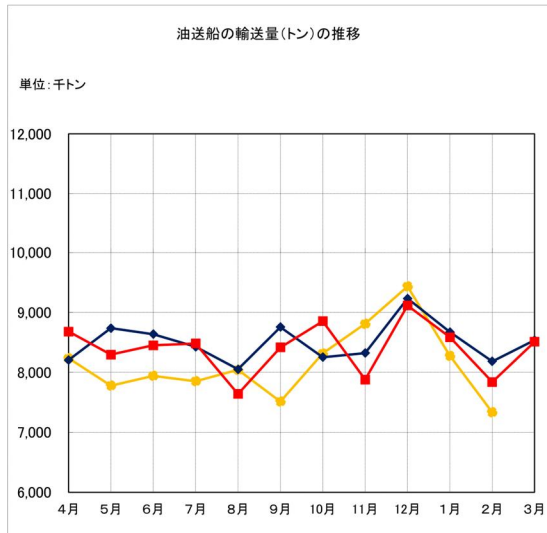
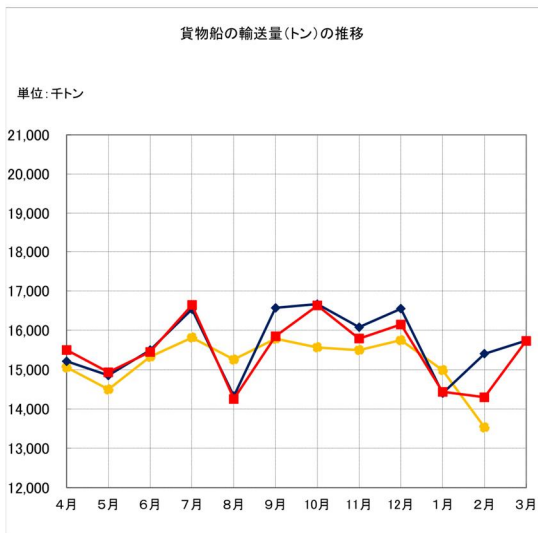
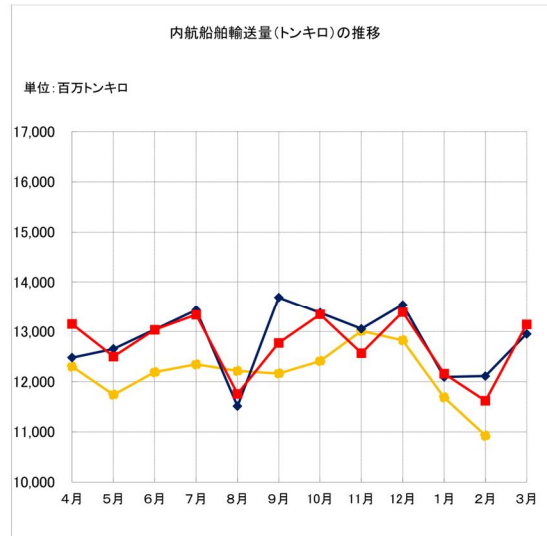
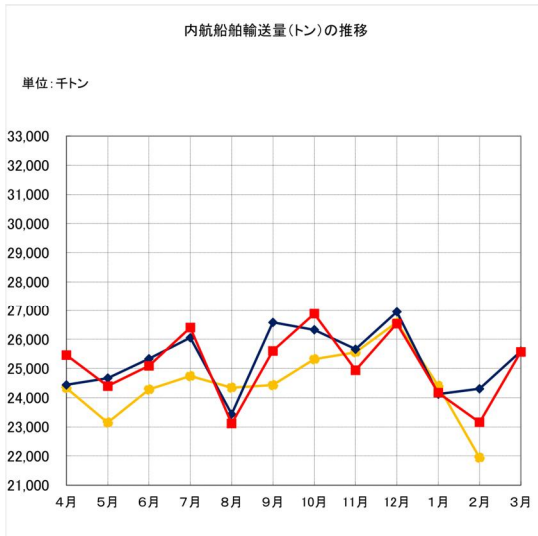
貨物船は 13,534 千トン（前年同月比 5.3%減）、6,997 百万トンキロ（前年同月比 7.0%減）であった。

油送船は 7,334 千トン（前年同月比 6.4%減）、3,736 百万トンキロ（前年同月比 4.3%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,077 千トン（前年同月比 5.7%増）、189 百万トンキロ（前年同月比 0.9%減）であった。

### 2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	21,944	94.8	10,922,809	94.0
大型鋼船	14,489	95.3	8,087,081	94.7
小型鋼船	6,379	92.0	2,646,327	91.7
プッシュャーバージ・台船	1,077	105.7	189,401	99.1
貨物船	13,534	94.7	6,997,248	93.0
油送船	7,334	93.6	3,736,160	95.7
プッシュャーバージ・台船	1,077	105.7	189,401	99.1



凡例：◆ 令和5年度（2023年度） ■ 令和6年度（2024年度） ● 令和7年度（2025年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-746）

担当：廣瀬、根岸